

まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名：

農政課

シートNo： 105

作成日： 2024/2/16

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期基本計画	施策の大綱	VI産業振興	背景・課題	環境問題に対する関心が高まる中、令和3年度に国が策定した「みどりの食料システム戦略」に基づき、中長期的な観点からカーボンニュートラルなど、環境保全に効果の高い営農活動に対して支援し、農業全体のあり方を環境保全を重視したものに転換していく必要があります。	目的・意図	市内生産者の多くが環境負荷軽減に応じた取組を実施し、農業分野でのカーボンニュートラル実現を目指します。
	施策の目標	2環境と共生し、付加価値を生み出す農業を育てる				
	施策	1農業				
	施策内容	環境と共生した農業の推進				
その他、根拠法令及び分野別計画	常総市農業基本計画、経営所得安定対策実施要領、環境保全型農業直接支払交付金実施要領					
事務事業名	農業分野におけるカーボンニュートラル					

② インプット（投入）

主な予算科目	会計名	
	一般会計	
	款	農林水産業費
	項	農業費
	目	農業振興費
事業	農業支援事業費	

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）			アウトプット（結果）		
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
カーボンニュートラルへの取組（環境保全型農業直接支払交付金事業）	市内農業者	会議回数 2回	会議回数 2回	13経営体	13経営体
耕畜連携による飼料の国産化	市内農業者	PR回数 2回	PR回数 2回	70経営体	70経営体
減農薬栽培等の推進	市内農業者	—	—	12経営体	12経営体

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
環境負荷軽減取組面積	54.15ha	54.41ha

⑥ 点検

改善の余地					今後の方向性		
<input type="checkbox"/>	コスト	<input checked="" type="checkbox"/>	活動	<input type="checkbox"/>	成果	<input type="checkbox"/>	その他
業務の振り返り							
<p>環境保全型農業における事業メニューの取組「秋耕」の実施時期については、翌年の水張りまでに行う耕うんの回数が増えてしまい、作業日数及び燃料費等、経営に影響が出てしまうことから、工夫が必要であり、また、環境負荷に取り組む農業者数を増やすためには、取り組みの主旨や目的について理解を促すためにも幅広い周知が必要です。</p>							
<p>すでに取組を実践している農業者については、打ち合わせ会議や総会時を利用し、取組内容や検討事項について整理しながら環境負荷軽減に寄与していきます。また、耕畜連携における堆肥利用や有機・減農薬栽培等の取組について、SNS等を利用した周知も合わせて行っていきます。</p>							

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
メタン排出削減量	328.38 t-CO2ha/年	500.00 t-CO2ha/年